

## 平成27年度第4回景観審議会デザイン協議部会 会議要旨

### 1. 審議会（部会）の日時、場所、出席者、議事

- (1) 開催日時 平成27年（2015年）5月29日（金） 午後2時00分～同4時30分
- (2) 開催場所 宝塚市立男女共同参画センター 学習交流室1-B
- (3) 出席者
- ・ 景観審議会デザイン協議部会委員  
徳尾野部会長、岩井委員、中嶋委員、赤澤委員、三谷委員、関口委員
  - ・ 事務局（都市整備部 都市整備室 都市計画課）  
井ノ上部長、山下室長、下野課長、阪本係長、谷口係長、濱崎職員
  - ・ 事業者
- |     |         |                         |
|-----|---------|-------------------------|
| 議事① | 事業者     | 西日本高速道路(株)関西支社 新名神兵庫事務所 |
|     | 設計者     | 西日本高速道路ファシリティーズ(株)      |
|     | 設計者     | (株)宮本設計                 |
| 議事② | 設計者（開発） | i g r o u n d           |
|     | 設計者（建築） | 興永産業(株)                 |
|     | 設計者（広告） | (株)城山堂                  |
- (4) 議 事
- 議事① 新名神高速道路 宝塚SA休憩施設新築工事
- 議事② （仮称）ドラッグコスモス安倉北店新築工事【2回目】
- (5) 傍聴者
- なし

### 2. 会議の要旨

事務局：本日の審議会（部会）は、委員6名の出席がありましたので、宝塚市景観審議会規則第6条第2項の規定により成立する旨を報告します。

会 長：了解しました。審議を開始します。本日の署名委員は順番により、中嶋委員と赤澤委員です。

会 長：景観審議会運営規程第3条第1項の規定に基づき、本日の議事はすべて公開としています。傍聴者があれば入室を承認しますが、傍聴者はいますか。

事務局：いません。

☆☆☆☆ 新名神高速道路 宝塚SA休憩施設新築工事 ☆☆☆☆

会長：開発事業の概要について説明を求めます。

「宝塚らしさ」とは、どのような経緯でデザインされたのか、他のサービスエリアと共通するところ、地域の特徴を生かしたところはその様なところなのかを中心に説明をお願いします。

事業者：今回の事業について説明します。

- ・ 宝塚市の北部に位置し、里山に囲まれた自然豊かなサービスエリアです。
- ・ 今回の事業では、宝塚市および兵庫県と協議を行い、宝塚と言えば宝塚歌劇を中心とする宝塚駅前のまちなみを「宝塚らしい」モチーフにしてデザインしました。

遠方からサービスエリアに立ち寄られた方に、宝塚を感じていただくことを目的としました。

- ・ 建物は洋風瓦とし、壁はベージュを基調色とし、コリドールにアーチを、設け、石畳調の舗装としました。
- ・ 新名神高速道路は山間部を貫いており、サービスエリアは山間部に開けた空間として盛土造成を行っています。
- ・ 上下線一体利用型のサービスエリアで、ETC専用のスマートインターチェンジを併設しています。
- ・ 施設中央に店舗棟を配置し、フードコートや商品販売を行います。また、店舗棟の北側と南側にトイレ棟を配置し、各棟をコリドールで結んでいます。店舗棟と南側のトイレの間に広場を設けています。  
本線際には、ガソリンスタンドを配置しています。
- ・ イメージした参考資料は宝塚らしさをイメージした参考素材です。
- ・ 立面図は施設全体で南北に長い建物です。基本的には平屋建ての建物です。
- ・ 建物出入口は、レンガ調のタイルを施すことにより、出入口を視認しやすいように考えました。
- ・ 植栽計画において、建物の南側と北側の植栽は、周囲の山に馴染むように樹種を選定します。建物の前には市の木のヤマボウシを選定し植栽します。
- ・ 中央の建物周囲は、石畳調のインターロッキング舗装です。

会長：宝塚サービスエリアから東側に位置するサービスエリアはどこになりますか。

事業者：名神高速道路の桂川パーキングエリアと吹田サービスエリアです。

会長：それらはどのようなデザインですか。地域の特性はありますか。

事業者：何かを取り入れた建物デザインではなく、標準的な建物です。

会長：西側に位置するサービスエリアはどこですか。

事業者：山陽自動車道の三木サービスエリアです。

会 長：三木サービスエリアも地域性を持ったデザインにはなっていないのですか。

事業者：特にこだわったものではなく、一般的な建物です。

会 長：宝塚サービスエリアについては、市から要望があったので、「宝塚らしさ」をイメージされたのですか。

事業者：宝塚サービスエリアは、市との協議の中で「宝塚らしさ」をイメージするように要望がありましたので、宝塚と言えば宝塚歌劇ですので、宝塚駅前のまちなみをイメージしました。

会 長：周辺の山などからサービスエリアを見ることができますか。

事業者：サービスエリアは、山の上に位置するため見えません。高速道路を利用される方だけです。

会 長：それでは、委員の方からご質問、ご意見をお願いします。

委 員：市との協議の中で、デザインについて強く要望があったのですか。

事業者：「宝塚らしいものを」と要望がありました。

委 員：「宝塚駅前のイメージを」と具体的に要望があったのですか。

事業者：「宝塚らしいものを」とだけです。

会 長：宝塚駅前のまちなみは宝塚のデザインとしては結びつきますが、山の上に突然、現れるのもどうかと思います。

委 員：景観的に見ると、「なぜ山の中に歌劇場が」と思います。景観上、調和すると言えばご当地で、ここは切畑であり、切畑と言えば純和風となります。

デザイン協議部会は、設計者のコンセプトまでは言いませんが、気になりました。

事業者：名神高速道路の草津パーキングエリアは、施設建物の改築時に、「草津塾」の和風のイメージを取り入れました。

名神高速道路の大津パーキングエリアからは、琵琶湖を一望することができますので、湖水をイメージし、建物にガラスを多用しています。

桂川パーキングは、京都に位置しますが、和風とはしていません。

宝塚は全国的にも知名度がありますので、宝塚らしさをイメージしました。

高速道路を長距離走行して来て、宝塚サービスエリアの施設建物を見て、宝塚のエリアに入ったことが分かります。

委 員：利用者には分かりやすいという事は良くわかります。他のサービスエリアと比較し、建物は標準的なデザインで、質を上げることも一つの考えだと思います。

会 長：瓦はどの様なものを使われるのですか。

設計者：歌劇場の色彩をイメージしています。

委員：屋根のスパニッシュ瓦の色は、歌劇場の屋根の色よりも濃くありませんか。

設計者：歌劇場の屋根の色に近いものを計画しました。

委員：スパニッシュ瓦の色合いは斑ですが、色の濃い瓦の方が9で、薄い瓦の方が1の割合になると、屋根全体が濃くなります。色の薄い瓦の方が9割程度になる様にした方が良いと思います。

この地域では色彩の基準はありませんが、山麓部等の景観形成基準に色彩の基準があります。できれば歌劇場に使われている色を上限として、瓦の割合を検証してください。

周辺からは見えない所とはいえ、「宝塚とはこんな色のところか」と思われないうようにしなければなりません。

委員：スパニッシュ瓦は、釉薬を施しているのですか。普通のスパニッシュは、釉薬が施されていません。釉薬があると光ってしまいますので、素焼きの方が良いのですが、素焼きのままであれば、水分を含み、冬季に割れる恐れがあると思います。

景観形成基準の平野部は、スパニッシュを考慮した色彩の基準となっていますので参考にして下さい。

委員：歌劇場の周辺には、緑が多くあります。サービスエリアの広い駐車場の中にも緑の樹木があり、ドライブされている方がホッとできる環境があれば良いと思います。

計画にランドスケープは入っていますか。専門の方にも入っていただき植栽計画をされた方が更に良くなると思います。

事業者：入っています。

会長：ガーデンシティというのも宝塚らしい一つのコンセプトです。

委員：宝塚は造園のまちでもあるので、植栽でも宝塚らしさをアピールしてもらいたいと思います。

駐車場の中は植栽せずに見渡せなければいけないのですか。

事業者：過去には駐車場内に植栽した事例はありますが、視距を確保しなければなりません。また、落ち葉等の管理の問題もありますので、今は植栽を設けないことが一般的です。

委員：市内の大型店舗では駐車場内にも植栽をされています。低木であれば視距の支障になると思いますが、高木であれば、足元はすっきりすると思います。ガーデンシティ宝塚として駐車場にも植栽をしていただきたいと思います。

委員：基本的に駐車場というものは、利用される方の気持ちが良いものにした方が良いと思います。高木があれば、イメージも違ってくると思います。新しいサービスエリアを提案していただけると良いと思います。

委員：大型観光バスが駐車場に並ぶより、植栽により途切れている方が、バスがどこに停まっているのか利用者にとっても目印になり、わかりやすいと思いますので、検討をお願いします。

委員：宝塚らしい植栽という事であれば、周りの植生に合わせることで、ヴォーリスなどの建築をイメージされているのであれば、洋館に、和の庭といった対比調の2種類があると思います。周囲の山に合わせるのであればコナラなどで眺林をきちんとつくる。春になればピンクの花が咲くコバノミツバツツジはこの地域の山の一番の特徴ですので、それをきちんとつくるのが良いと思います。

例えば、道路際の法面緑化にもコバノミツバツツジを少し多めに植えるとか、高木は、一番、この地域らしいクロマツを植えるのが良いと思います。道路の法面では倒木の恐れがあると思いますが、サービスエリアの中であれば管理は容易です。アカマツはマツ枯れの問題がありますが、クロマツは耐性を有するものもありますので、それほど心配することはないと思います。

本線際にメタセコイヤのシンボルツリーとコナラ、エノキ、カツラとなっています。コナラは周囲の山らしいですが、メタセコイヤや他の樹種はヴォーリスでもあまり使いません。メタセコイヤの代わりに昔ながらのヒマラヤスギの方が宝塚らしく良いと思います。他にもコナラなどと、ヤマザクラをもう少し多く配置し、そこにクロマツを混ぜ、針葉樹と広葉樹を混植することでこの地域らしく、宝塚らしい植生になると思います。

また、紫色のコバノミツバツツジをもう少し多く自然に続けて配置し、できればエリアから外れたところにも植えていただくと非常に美しく、名所になると思います。

芝生に高木だけが植えられている所がありますが、高木の本数を増やさなくても良いですので、粗な林にして、高木からいきなり芝生に視線が落ちるのではなく、高木の周りにコバノミツバツツジを林縁の部分に自然にあるように配置されると良いと思います。

建物周囲にヤマボウシを植えられていますが、周囲の自然植生からすれば不自然な感じがしますので、建物から遠い所はコナラやクロマツを植えて、コバノミツバツツジを縁に植えるとより自然になると思います。

進入路部分で広い所であればクロマツも良いと思います。ヤマボウシは下から枝葉が伸びるので、バスやトラックに接触する恐れがあります。

建物周りの植栽について、ヤマボウシであれば普通に見えます。ヴォーリスと合わせるのであれば、クロマツなど和の樹木を配置した方が良いと思います。

内側の広場には、緑林があれば利用者はうれしいので、ヤマザクラやヤマザクラに似ているエノキなどの落葉樹で揃え、冬は陽が木漏れる様に、夏は葉による緑陰がある様な構成にすると良いと思います。広場にクスノキやシイなどの常緑樹を植えると、周りは落葉樹ばかりの山ですので違和感があります。

クロマツは万が一枯れて倒れてしまう事がありますので、その点の判断はお任せしますが、一番栄えるのはクロマツだと思います。安全なところにだけに植栽するだけでも良いと思います。

芝生は、ほとんどノーメンテナンスにされるのですか。

事業者：そうです。

委員：広い場所に芝生だけを植えるのであれば、要所にコバノミツバツツジを土留めや葉留めになるように植栽すれば、全て芝生にする必要はないと思います。葉が落ちてもあまり飛散しないという前提でそのままにしておくことは、景観としてはきれいだと思います。膝丈ほどの芝生が雑草に見えるより自然で良いと思います。

委員：サービスエリアの植栽の多くは芝生となっていますが、本当に芝生の方が管理しやすいのでしょうか。もっと気持ちの良いグランドカバーを選定すれば良いと思います。

委員：この地域で馴染むのはチガヤだと思います。チガヤは伸び揃うと美しいのですが、他の種子が飛来しやすく、最初の管理が大変だと思います。

また、テイカカズラやヘデラ等の地被類を床にしたりもしますが、ローメンテナンスは不自然です。年2回のメンテナンスを行うのであればチガヤが良く、芝生であれば年に5、6回のメンテナンスが必要です。

委員：建物全面の土壁調仕上げの外壁 1.2Y7.7/3 ですが、明度 7.7 は 8 に近すぎて、1.2 Y も色味がなく、全体的に白くなります。明度 7.7 を 7 程度に落とした方が良いと思います。この近辺の山の土の色は白くありませんので、明度を 7 に下げても建物全体の白さは保てると思います。

エントランスホール棟の正面入口の上部壁面に使用する焼付パネルは、N8 ですが、柱型は N7.5 ですので、外壁と見切りも同じ N7.5 に落とした方が良いでしょう。

委員：サービスエリアは、一般道路からの利用はできないのですか。

事業者：施設の北側に従業員用の駐車場と合わせて一般駐車場があります。高速道路を利用されなくてもサービスエリアを利用していただくことができます。

委員：地域の農家が生産した作物などの販売はありますか。

事業者：その様なことも考えています。

委員：スパニッシュをイメージされたのであれば、建物の壁面にレンガを多用しない方がきれいだと思います。スパニッシュでもレンガを使うことはありますが、建物本体に使うことはあまりありません。塀など周辺の造作物に赤いレンガを使うときれいですので、ポイントとして引き締めるために使う方が良いでしょう。

レンガタイルは、釉薬により赤みが増しますので、建物のボーダー等であればスパニッシュ的な良さが出て良いと思います。

会 長：色々意見がありましたが、是非ご検討をお願いします。

以上で議事 1 は終了します。

☆☆☆☆ (仮称)ドラッグコスモス安倉北店新築工事【2回目】 ☆☆☆☆☆

会 長：前回のデザイン協議を踏まえ変更したところ、変更できなかった所を中心に説明してください。

設計者：変更した内容について説明します。

- ・ 西側道路際に緑地帯を新たに設けました。
- ・ 北西角の駐輪場の位置は変更ありませんが、駐輪場の屋根は取止めました。北側の駐輪場には屋根を設置します。
- ・ 前回、立面図が少なかったので立面図を追加しました。
- ・ パースを追加しました。
- ・ 独立看板の高さを低くし、2カ所としました。

会 長：委員からのご質問、ご意見をお願いいたします。

会 長：北西角の駐輪場は、歩道側から停めるのではなく、敷地内から停めるのですか。

設計者：そうです。

会 長：西側道路と北西角の駐輪場との間を緑化することはできませんか。

設計者：自転車の離合や引き出しを行う必要があり通路幅員をこれ以上狭めることができないため、緑地帯を設けることはできません。

会 長：歩道と北西角の駐輪場との間には、何か隔てるものがありますか。

設計者：立ち上がり 20 cmのコンクリートがあります。

会 長：外壁については、アイボリー系の面が増えましたが。

設計者：本日は外壁の見本を持参しました。外装の鋼板パネルは、1枚の幅が15cmで、これを縦張りします。アイボリーの見本はありませんが、テーブルと同じ程度の色合いだと思います。濃いピンクは柱のポイントとして採用します。

委 員：リブの部分はどの様になりますか。

設計者：突き付け目地に近くなり、目地はほとんど出ません。

委 員：看板はどの程度の色になりますか。

設計者：柱と同じ濃いピンク色です。

委 員：アイボリーを正面に回し込めませんか。

設計者：コーポレートカラーについては、検証して彩度を落としましたので、これで進めたいと思います。

お客様に対して、店舗は 2 階ですが、メインの出入口はここであるという意味があります。

また、配色を途中で変えることができませんので、上から下まで同じ色になります。

委員：北面はアイボリーとピンクの割合が 3 対 1 程度であり、アイボリーもピンクもきれいに見えますので、正面にもアイボリーを少し配色できませんか。また、東側はアイボリーだけでは味気がなく、南面の 1 対 1 であれば、少々重く感じます。単色よりも混ざっている方がきれいに見え、優しい感じがしますし、アイボリーが 3、ピンクが 1 の割合がどちらも美しく見えます。

会長：葉屋さんとして、優しい感じの方が良いと思います。

設計者：外壁の配色は事業者のコーポレートカラーで基本パターンを用いていますので、西側立面が基本だと考えています。

車路の濃いピンクは、出入口を認識するためにアイポイントとしています。

委員：柱とその上のアクセントラインシートの濃いピンクは、他の店舗でもこの様な色ですか。

設計者：他の店舗と共通です。

委員：文字のピンクは気になりませんが、柱などは検討できませんか。

委員：南面の黄色い扉は、何か意味があるのですか。

設計者：夜間の搬入用で運搬業者に分かりやすくするためです。

委員：全体にアイボリーとピンクのエレメンションで、どの面も少しアイボリーとピンクが噛み合った方が優しい感じで良いと思います。

会長：アイボリーとピンクのコントラストで優しくなるように検討していただきたいと思います。

設計者：お客様に見えるところをピンクとし、裏側はアイボリーとしています。

委員：一度、アイボリーを配色した外壁のシュミレーションをされてはいかがでしょうか。

会長：緑地は、具体的にどのようにされるのですか。

設計者：駐車場は緑化ブロックとし芝生を植栽します。南東側は高木としていますが、樹種は決定していません。

会長：西側の道路際の緑地帯は、どの様にされるのですか。

設計者：駐車場の奥は歩車ブロックをタイヤ止めとすると共に緑地の土留めとし、芝生を植栽します。

会長：道路際の擁壁下の緑地帯はどの様になるのですか。



設計者：西側の道路際の擁壁下は、ヒラドツツジなどの低木を密に植栽します。

会 長：駐車場と道路の間も緑地帯ですか。

設計者：タイヤ止めと緑地を兼用するため、樹木があると車と干渉するので、芝生になります。

会 長：独立看板が建つ位置の緑地帯には、幅2メートル程度ありますが、植栽をされてはいかがでしょう。

設計者：車の後部トランクに荷物を積み込むためのスペースとなります。

委 員：北西側の乗入れ口の両側にも低木があれば、西側の擁壁下に新たに設ける緑地帯と連続性が出て良いと思います。

委 員：トランクへの積み込みに1m必要であれば、残り1mは空いています。低木であれば、枝葉が広がるので、しっかりと刈り込む必要がありますが、生垣の様にきちんとするのはではなく、枝葉が広がらずに植えたままで管理を要しないものを植えられてはいかがでしょう。例えば、キンモクセイは、施肥をしなければ大きくはなりませんし、枯れることも少ないですので、キンモクセイを看板と並べて3本植栽されてはいかがでしょう。常緑樹であるので葉はあまり落ちませんし、頻繁に掃除を行う必要もありません。

植栽により車などを全て隠す必要はなく、目の前に植栽があれば、そこに視線が向きますので、印象が変わり良いと思います。

設計者：検討します。

委 員：できれば、南西側もヒラドツツジではなく、同じキンモクセイの方が景観的には統一されて良いと思いますが、植栽帯の幅が50cm程度ですので、歩道に枝葉が出ないようにするためには、低木を密に植える方が良いと思います。

キンモクセイは株立ちにする方が大きくならないので良いと思います。

委 員：看板については、市と協議を行っていますか。

設計者：協議はこれからになりますが、看板については変更する予定です。

委 員：低い看板であっても、設置する地盤が高いので担当課に確認してください。

他の店舗を見ると、店舗入口付近の窓に張り紙を張られています。特に、北西角の駐輪場付近に階段室がありますが、階段室の窓に張り紙を張られると景観に良くないので、くれぐれも張らないように意見があったことを伝えてください。

会 長：以上で議事2は終了します。